



Making
financial
protection
accessible
to all

2024年
RGA会社概要 (日本)

RGAについて

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド(NYSE:RGA)は、世界有数の生命保険再保険会社です。2024年12月31日時点において、再保険引受保有額約3兆9000億ドル、総資産1187億ドルを有し、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングされています。

米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、健康保険の再保険、任意再保険、商品開発、および財務ソリューションを世界中のお客様にご提供しています。

RGAは、新たな視点や革新的なアイデアを重んじ、お客様と連携してリスク管理の改善、資本効率の向上、長期的な成長のために貢献いたします。

グローバルな事業展開

RGAは、グローバルな生命再保険会社であり、下記の各国に拠点を有し、世界中のお客様をサポートしています。アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、メキシコ、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イタリア、英国、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ(地域別50音順)

専門的なソリューション

RGAの高度な専門性を持つ人材が豊富な経験や実績を駆使し、グローバルな事業展開でお客様のニーズに合った専門的なソリューションを開発し、当社のパーパス「すべての人に経済的な安心をお届けする」の実現を進めます。当社の専門性をお客様と共有化することで、以下の通り、お客様に数多くのメリットをご享受いただけます。

- RGAの広範囲なデータベースに基づく、死亡リスク、罹患リスクに対する深い理解
- 高額契約や特別条件体リスクの引受に強みを持つ世界トップクラスの任意再保険を活用した、成約件数の増大
- 最先端のリサーチや実績値に基づく、医的査定の専門知識の共有
- プロセスを合理化し、顧客の参画を高めるデジタルソリューション
- 新たな情報源から実用的な知見を引き出す高度なデータ分析力
- 業容拡大を支援する革新的な商品開発サポート
- 専門的な支払査定サポートによるコスト削減
- 死亡、罹患、長寿リスクの移転と資本要件の軽減を目的とした価格競争力のあるソリューション
- 保険会社の資本効率を向上させ、規制要件に対応し、ビジネス目標を達成するための財務ソリューション

目次

03 トップメッセージ

04 主な業績指標

06 ソリューション情報

07 各事業セグメントの事業概況

09 マーケット情報:日本

10 日本における創業30周年

11 RGA日本支店トップインタビュー

強固な財務実績

(2024年12月31日時点)

総資産

1187億ドル

一株当たり簿価

164.19ドル

時価総額

141億ドル

トップメッセージ



「2024年を通して、私たちは長年信じてきた考えに向き合い、従来の視点を越えられるよう、着実に努力を重ねました」

私たちは、プライベートや仕事で経験した「初めてのこと」を憶えていることがよくあります。初めての仕事、初めての車、子供が初めてよちよち歩きをしたことなどです。2024年は私がRGAのCEOに就任した最初の年でした。このわずか1年に、まるで一生分の「初めてのこと」が詰め込まれていたような気がします。

RGAは、革新的な新商品を開発し、業界をリードするパートナーシップに着手し、生命再保険の貢献を拡大する取引を積極的に追求しました。これらの取り組みの成果は、本冊子『2024年RGA会社概要』に記載される一方、過去最高を記録した2023年の実績をさらに超えた2024年の決算実績にも顕著に表れています。

2024年は、RGAにとって戦略的かつ将来を見据えた進化の年でした。2024年を通して、私たちは長年信じてきた考えに向き合い、従来の視点を越えられるよう、着実に努力を重ねました。

オペレーションを強化するために、地域および各国の部門横断的な専門性および敏捷性を最適化し、コアビジネスの機能を強化してお客様に提供する価値を高め、革新的で新たなソリューションを開発するため、業界をリードする機能プラットフォームを統合・調整しました。

この進歩を後押ししたのは、RGAを業界でユニークな存在にしている本質的な特性です。

・RGAは、生命保険に特化した唯一のグローバルな再保険会社です。当社は、地理的に多様化した事業基盤と高度な専門知識を有し、世界各国におけるお客様のニーズを分析し、他の市場で経験し、実証された取り組みを応用しています。

・保険および金融サービス業界においてますます複雑性が増す中、RGAは広範かつ高度な専門能力を有します。保険リスクおよび資産運用の両方に関して業界屈指の専門知識を備え、RGAは、お客様のバランスシートを両面からサポートして受再する比類のない体制を有します。

・RGAの成功を支えているのは、パートナーシップの精神に基づく、お客様第一主義のアプローチによって50年以上にわたって醸成された「ケア」の企業文化です。これには、従業員と共有する価値、業界を前進させることへの当社のコミットメント、そして「すべての人に経済的な安心をお届けする」という当社のパーパスが含まれます。

将来を見据えると、2024年に成し遂げた多数の成果や「初めてのこと」は、RGAをさらに将来に向かって推し進めるでしょう。この1年間を体現するイノベーションの精神、お客様第一主義のソリューション、変革的な考え方によって、RGAはさらに前へ進んでいきます。

私はこの素晴らしい会社のCEOを務めることを誇りに思います。実証された将来志向のアプローチと、グローバルなチームの優れた人材やその献身さを通じて、RGAは、新たな課題に取り組み、当社のお客様や、お客様がサービスを提供する顧客に新たな可能性を開く「初めてのこと」を達成し続けるにちがいありません。

お客様と共に、当社が次のフェーズに歩みを進めるにつれ、今後も一層素晴らしいことが起きていくことを確信しています。

トニー・チェン

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
社長兼CEO

主な業績指標



アクセル・アンドレ

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント
兼CFO

2024年、リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ(ニューヨーク証券取引所コード: RGA)は、一株当たり調整済営業利益(重要項目を除く)が過去最高22.57ドル*を記録するなど、堅調な業績を収めました。全ての事業地域・商品ラインにわたり好実績を達成し、2024年の税引前調整済営業利益*は17.5億ドルとなりました。

RGAは、リスク管理に関する深い専門知識と起業家精神を組み合わせ、革新的なソリューションを創出し、収益力を強化しています。このアプローチにより、総収入は2023年の186億ドルに対し、221億ドルになりました。新契約獲得の気運の高まりと過去最高となる新契約価値が、魅力的な保険料伸展達成の牽引力となりました。保険料収入は、米国の年金リスク移転取引による保険料29億ドルを含み、178億ドルとなり、対前年18%増加しました。

RGAは、新契約ブロックや保有契約ブロックに対する再保険取引の魅力的な成長機会に積極的に資本を投入しながら、強固な資本および流動性のポジションを維持しています。2024年に、RGAは、保有契約の取引に過去最高となる17億ドルの資本を配備し、2023年の過去最高から約80%増加しました。

2024年11月、RGAは、ミズーリ州に本拠を置き米国のアセット・インテンシブ再保険を扱う、独立した生命再保険会社ルビー・リインシュアランス・カンパニー(ルビー・リー)への2回目の資金調達を発表しました。総額4億8000万ドルの資本を調達し、ルビー・リーはRGAに代替資本を提供し、魅力的なソリューションの提供や大規模な保有契約の受再を推進する体制を拡大して、RGAのお客様およびルビー・リーの投資家に利益をもたらします。

RGAの成長を促進する長期戦略の一環として、ピーター・マンリーをコーポレートデベロップメント担当エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデントとして迎えました。この新しい役割において、マンリーはRGAのリーダーと協力して、買収、分離、合併事業、提携など、グローバルな企業レベルのビジネス機会を創出、評価、管理します。

RGAの強固な財務基盤、健全な経営モデル、グローバルに多様化したビジネス基盤が2024年の素晴らしい業績達成の牽引力であり、当社の堅実な成長気運と収益見込みを明確に示唆し、RGAの今後の持続的な成長を支えています。

「RGAは、2024年、調整済営業利益および資本投下総額が過去最高に上り、強固な財務基盤、戦略的成長、今後の明るい見通しを示しました。当社は、財務健全性を維持し、グローバルな市場で魅力的なビジネス機会を活用しながら株主価値を実現してまいります」

財務力格付け

RGAの米国に本拠点を置くRGAリインシュアランスカンパニーは、強固な財務基盤、収益力に基づいた保険金支払能力に対して、世界の格付機関により非常に高い格付け評価を取得しています。2024年12月31日時点の格付け状況は、以下の通りです。

S&P保険財務力格付け

AA-
Very Strong

AMベスト

A+
Superior

ムーディーズ

A1
Good

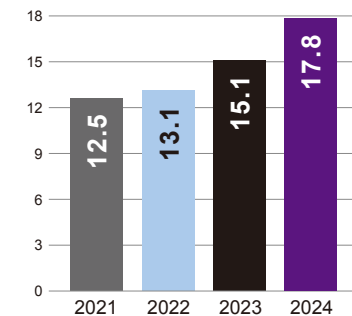
なお、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAアトランティック・リインシュアランス・カンパニー、RGAグローバル・リインシュアランス・カンパニー、RGAインターナショナル・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・アンド・アニュイティ・インシュアランス・カンパニー、RGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、RGAリインシュアランス・カンパニー・バルバドス、RGAリインシュアランス・カンパニー・オブ・オーストラリアおよびRGAワールドワイド・リインシュアランス・カンパニーもS&P保険財務力格付けのAA-、オムニライフ・インシュアランス・カンパニーは同A+を取得しています。

また、RGAアメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・アンド・アニュイティ・インシュアランス・カンパニー、オーロラ・ナショナル・ライフ・アシュアランス・カンパニー、RGAアトランティック・リインシュアランス・カンパニーおよびRGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダは、AMベストよりA+の格付けを取得しています。

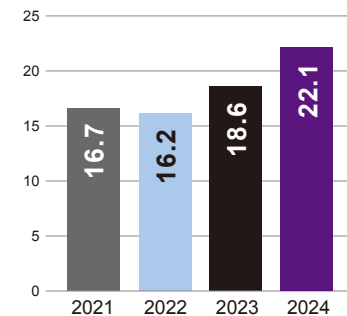
将来を見据えた戦略に基づく堅調な業績

米国大手企業「フォーチュン 500」にランキングされるRGAは、世界有数の生命再保険会社です。生命再保険および財務ソリューションをご提供し、2024年12月31日時点で再保険引受保有額約3兆9000億ドルを有します。（単位:10億米ドル・一株あたり指標を除く）

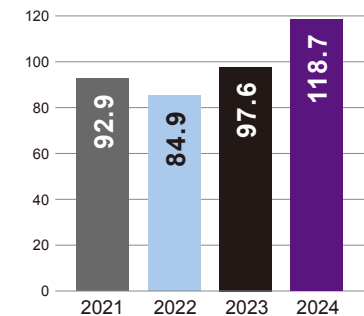
保険料収入（正味）
178億ドル



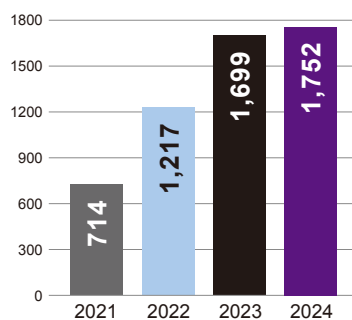
総収入
221億ドル



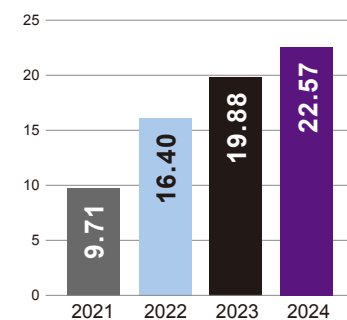
総資産
1,187億ドル



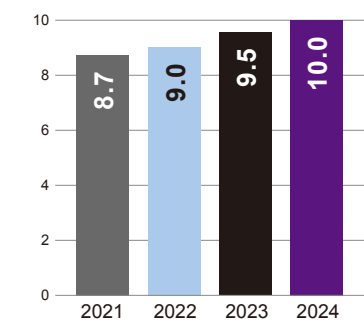
税引前調整済営業利益*（単位:100万米ドル）
17億5200万ドル



一株当たり調整済営業利益*（重要項目を除く）
22.57ドル



その他の包括利益累計額（AOCI）を除く株主資本*
100億ドル



*GAAP会計基準に準拠しない財務指標

GAAP税引前利益から税引前調整済営業利益への調整（単位:100万米ドル）		各年12月31日に終了した事業年度			
		2021	2022	2023	2024
GAAP税引前利益		1,385	718	1,160	980
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）		(519)	379	382	873
組込デリバティブの公正価値変動		(152)	120	157	(101)
税引前調整済営業利益		714	1,217	1,699	1,752

一株当たり利益から一株当たり調整済営業利益への調整（希薄化後）		各年12月31日に終了した事業年度			
		2021	2022	2023	2024
一株当たり利益		17.14	7.64	13.44	10.73
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）		(6.03)	4.25	4.77	11.01
組込デリバティブの公正価値変動		(3.47)	1.80	1.67	(1.68)
一株当たり調整済営業利益		7.64	13.69	19.88	20.06
重要項目		2.08	2.71	-	2.51
重要項目を除く一株当たり調整済営業利益		9.72	16.40	19.88	22.57

GAAP会計基準の株主資本からAOCIを除く株主資本への調整（単位:100万米ドル）		各年12月31日に終了した事業年度			
		2021	2022	2023	2024
GAAP株主資本		8,180	7,081	9,081	10,816
以下を控除：為替換算調整累計額		(13)	(116)	68	(19)
有価証券未実現益（損）		3,779	(5,496)	(3,667)	(4,526)
将来保険給付割引率更新の影響		(4,209)	3,755	3,256	5,412
市場リスクを含む給付金を有する契約の信用リスクの変化		(7)	13	3	2
退職年金・給付		(50)	(27)	(29)	(20)
AOCIを除く株主資本		8,680	8,952	9,450	9,967

ソリューション情報

長寿リスク対応再保険

長年にわたるコミットメントとお客様からの信頼で築いた事業基盤に基づき、RGAは、強固な財務基盤、業界屈指の専門性、確かな実行力を活かして、世界各国の長寿リスク対応や年金のリスク移転(PRT)に関するニーズの増加に対応しています。2024年3月には、過去最高の年金のリスク移転取引を実行し、米国で約59億ドルの年金負債に対応しました。アジアでは、年金保険を扱う日本有数の生命保険会社の個人年金保有契約ブロック約7000億円を共同保険式再保険で受再し、RGAは画期的な長寿リスク対応再保険取引を実行しました。2024年、

RGAは英国でも長寿リスク対応再保険取引を実行し、米国ではPRT取引で業界表彰も受賞しています。



「RGAは長寿リスクやPRTに対応する業界リーダーの優れたパートナーです」

パトリック・チャン

ロンジェビティ・プロダクト担当
シニア・ヴァイス・プレジデント

アセット・インテンシブ再保険

死亡リスク、長寿リスク、罹患リスクおよび保険契約者の行動リスクの効果的な管理における数十年におよぶ経験に加えて、総合的で統合された資産運用能力を備え、RGAはバランスシートの資産、負債の両方を保護するソリューションをお客様にご提供します。2024年は、長年のパートナーであるお客様とアセット・インテンシブ再保険取引を2件締結しました。米国における共同保険式再保険、およびカナダ最大のユニバーサルライフ対象の再保険です。さらにRGAは、ベルギーでは大手保険会社と9億3700万ドルにおよぶ再保険契約、韓国では初めて法

域を超えた共同保険式再保険、日本では前述の長寿リスク対応再保険を締結しています。



「お客様の戦略的目標を推進する財務ソリューションを開発いたします」

ルネ・コッティング

アセット・インテンシブ・プロダクト担当
シニア・ヴァイス・プレジデント

インベストメント部門

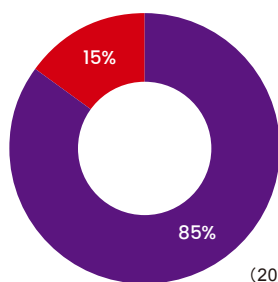
RGAのインベストメント部門は、リスクとリターンのバランスを図り、戦略的な投資を行い、RGAおよびお客様やパートナーのビジネスニーズに連動した多様かつ強固で質の高い投資ポートフォリオを維持します。当社の総合的な運用プラットフォームは、再保険ビジネスに必要な包括的な運用能力と資産クラスを実現するよう設計されています。RGAの広範でグローバルなビジネスに対応する統合されたアプローチを取っています。

多数の専門分野からなるチームが密接に協力し、負債や取引の特徴と感応度に関する洞察と分析を交換することで、保有契約や新契約にオーダーメイドの統合されたソリューションをご提供いたします。RGAのインベストメント部門は、パブリックアセット、プライベートアセット、オルタナティブアセット、および差

別化を図る戦略的提携を扱う社内の資産運用体制に加えて、社外のアセット・マネージャーによる資産運用により構築されています。

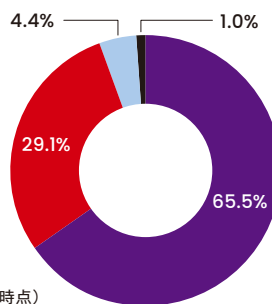
2024年、インベストメント部門は、熟達した社内体制、専門特化したアセット・マネージャーを駆使して、過去最高の60億ドルにおよぶプライベートアセットに投資しました。強固な業界関係を構築した経験豊かな資産運用の専門家と規律ある投資資産選択のアプローチに支えられたプライベート・デッド&エクイティの運用プラットフォームがこの成功を支えています。2024年にプライベート・デッド&エクイティチームは、ミドルマーケット、非公開会社等の融資や出資に過去最高の11億ドルを投資しました。RGAの強固なチームと規律あるアプローチで、目覚ましいリスク調整後利益を獲得しています。

運用資産



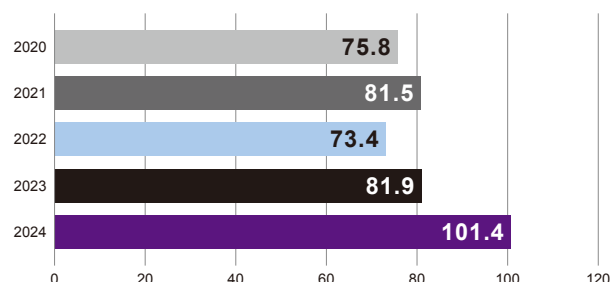
● RGA インベストメント部門
● 社外アセット・マネージャー

債券の信用格付けの分布



● AAA/AA/A ● BBB
● BB ● <BB

現金および運用資産の年換算成長率 (単位:10億ドル)



注:2022年は、金利上昇環境により投資ポートフォリオの時価が減少

2024年度における各事業セグメントの事業概況

RGAは、地域・部門に基づき「南北アメリカ大陸」「ヨーロッパ、中東および南アフリカ (EMEA地域)」および「アジア太平洋」の三つの事業セグメントからなります。

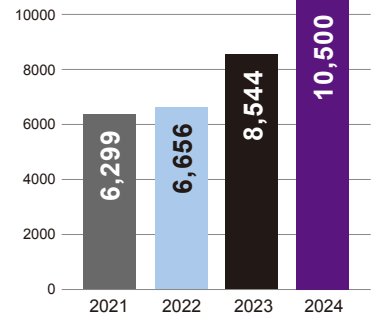
地域別事業セグメントについて、2024年度における事業概況は以下の通りです。

南北アメリカ大陸

- 米国の個人生命保険分野では、任意再保険において12万件におよぶ過去最高の照会件数を記録し、デジタル化や自動化の引受査定ソリューションをお客様にご提供しました。また、2024年は複数の新商品発売に関して5社の商品開発に協力しました。
- 年金リスク移転(PRT)市場におけるリーダーとして、ファイナンシャル・ソリューションズ部門は、2024年3月にRGAの南北アメリカ大陸地域過去最大のPRT取引を実行しました。RGAは元受保険会社のお客様と共に約59億ドルの年金債務を引き受けます。
- 米国では個人生命保険、第3分野、ファイナンシャル・ソリューションの事業セグメントが協力し合い、重要なお客様と革新的な再保険取引を実行しました。この取引は介護保険19億ドル、ストラクチャード・セツルメント22億ドルからなる41億ドルの負債を対象としています。
- メキシコ、コロンビア、チリ、ペルーにおけるお客様第一主義とパートナーシップ精神に基づくたゆまぬ努力に加えて、中米で大幅な事業拡大を行った結果、RGAのラテンアメリカにおける事業は、110社の保険会社と取引を行っています。
- カナダにおける事業は、資産リスクと保険リスク両方に関するRGAの強みを活かし、長期的に関係を構築したお客様と40億ドルにおよぶ画期的な共同保険式再保険を実行しました。この取引は、同保険会社と3度目の大規模契約ブロックの再保険取引であり、ユニバーサルライフを対象にしたカナダ市場最大の再保険取引となりました。

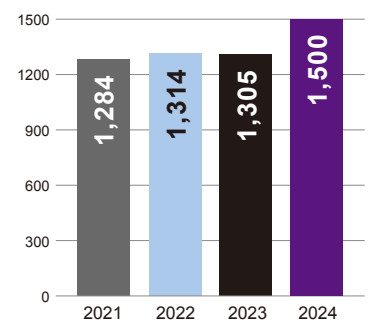
米国およびラテンアメリカにおける保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



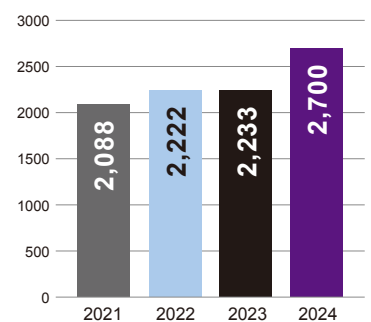
カナダにおける保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



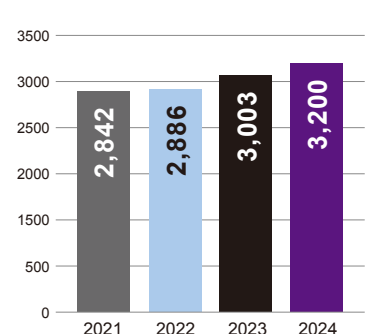
EMEA地域における保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



アジア太平洋における保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



ヨーロッパ、中東および南アフリカ (EMEA地域)

- 英国における事業は、引き続きEMEA地域の成長の原動力になっています。ファイナンシャル・ソリューション部門は、いくつもの大規模な年金リスク移転取引を完了し、確定給付企業年金分野を拡大しました。
- RGAは、ベルギーの大手保険会社の子会社と9億3700万ドルの再保険取引を行い、欧州大陸のアセット・インテンシブ再保険市場で躍進しました。オーダーメイドの革新的なソリューションにより、お客様に効果的なリスク移転と資本管理の機会をご提供しています。
- 2024年、RGAは、中東地域の保険会社を対象に医療保険ポートフォリオ管理を提供する革新的なデジタルプラットフォームの認可を受け、独立した組織としてAspireを設立しました。最先端のプラットフォームは、保険会社とステークホルダーのリアルタイムのデータ交換やコミュニケーションを促進し、保険金請求プロセスの効率を高め、被保険者に付加価値を提供します。Aspireを通して、RGAは、湾岸協力会議加盟国における医療保険を複数年にわたり受再しました。

アジア太平洋

- アジア太平洋は、オーストラリア、ニュージーランドに加えて、アジア地域全体を網羅し、インド、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、香港、およびマレーシアに拠点を有します。
- 主な再保険商品として、個人・団体生命再保険、第3分野再保険、富裕層向けビジネス、リタカフル、年金再保険、および財務ソリューションをご提供しています。
- 日本では、年金保険を扱う日本有数の生命保険会社の個人年金保有契約ブロック約7000億円を共同保険式再保険で受再し、RGAは画期的な長寿リスク対応再保険取引を実行しました。

アジア太平洋の事業概況



アーサー尾関

エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント
ヘッド・オブ・アジアパシフィック

アジア太平洋地域における事業は、再び過去最高の業績を達成し、2024年の税引前調整済営業利益*は、5億3700万ドルとなりました。地理的に多様化した事業基盤、ターゲットを絞った商品開発、お客様中心主義のソリューションに基づく戦略によって、アセット・インテンシブ再保険取引の顕著な成長と商品開発の成功を実現しました。新たな取引の引き合いも多く、RGAは、今後もこの地域においてビジネスの拡大を続け、業界リーダーであり続ける見込みです。

アジア地域におけるイノベーションへのコミットメントとお客様への協力が高く評価され、RGAはNMGコンサルティングが行った2024年再保険会社地域別調査「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」第1位に加え、アジア・インシュアランス・レビュー誌による「Life Reinsurer of the Year(生命保険再保険会社年間最優秀賞)」をはじめとして、多数の業界表彰を受賞しました。

当社はアジア太平洋地域において、1100人以上の献身的な従業員を有し、さらにグローバルな専門スタッフの支援を受けながら、アジア太平洋有数の再保険会社として事業を行っています。RGAは、資本管理、ポートフォリオの最適化、商品イノベーション、デジタルソリューションなどの幅広い分野でお客様やビジネスパートナーのビジネス成長をサポートしています。

ファイナンシャル・ソリューション

2024年、RGAは、1億3600万ドルにおよぶ保有契約ブロックを共同保険式再保険で受再する再保険取引に合意しました。この取引は韓国で初めて法域を超えた共同保険式再保険取引となりました。さらに再保険の効果を最適化するため、取引規模はのちにさらに1億200万ドルお客様により引き上げられました。日

「アジア太平洋地域における多様な15市場で、RGAはアイデア、イノベーション、変革的なソリューションをお客様に提供し、業界リーダーの位置づけにあります。最新の業界トレンドを常に把握するコミットメントを持ち続け、パートナーであるお客様が進む急速に変化するビジネス環境を予想し、それに取り組む先駆的な戦略を策定するようたゆまぬ努力を続けています」

本では、年金保険を扱う日本有数の生命保険会社の個人年金保有契約ブロック約7000億円を共同保険式再保険で受再し、RGAは画期的な長寿リスク対応再保険取引を実行しました。

また、RGAは、ハイブリッドの再保険を先駆的に開発し、複数のリスクやリスク管理戦略を単独の再保険の仕組みで行う、オーダーメイドのリスク移転をご提供します。

全体として、アジア太平洋ファイナンシャル・ソリューションの事業は、2024年に目覚ましい業績を収め、税引前調整済営業利益*は、前年から20%増加し、2億5500万ドルになりました。

商品のイノベーション

RGAは、様々なステージの疾患を保障し、多様な疾患グループに対して複数回払いを提供し、顧客の生涯における健康状態に対応する特定疾病保険を開発しました。

RGAは、業界をリードするがん商品に関して、アジア太平洋地域の複数のお客様に協力しました。韓国では、がんの寛解期にあたる5年間の全ての治療費をカバーする市場初のがん給付金を導入しました。ほとんど全ての主要保険会社がこの革新的な概念を組み込んだ商品を発売し、持続的な新契約の成長が見られます。

デジタルソリューション

RGAは、引受査定と最新のデジタルソリューションを組み合わせ、査定プロセスを継続的に進化させています。2024年にRGAは香港の保険会社に協力し、OCR、AI技術、およびRGAの自動査定システムAura Nextを組み合わせ、市場初のデジタル査定ソリューションMedScreen+を導入しました。このソリューションは、医的な評価報告のデジタル化、査定の合理化、申込プロセスの効率化と正確性の向上により、査定を顧客にとって迅速で容易なプロセスに変革します。

*GAAP会計基準に準拠しない財務指標

*GAAP税引前利益から税引前調整済営業利益への調整 (単位:100万米ドル)

2024年12月31日に終了した事業年度

アジア太平洋ファイナンシャルソリューション

	2021	2022	2023	2024
GAAP税引前利益	-	46	113	49
キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味)	-	115	99	206
税引前調整済営業利益	-	161	212	255

アジア太平洋トラディショナル

	2021	2022	2023	2024
GAAP税引前利益	-	194	372	279
キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味)	-	-	1	3
税引前調整済営業利益	-	194	373	282

ギャストン・ノシター

アジア太平洋ファイナンシャル・ソリューション
および日本担当
シニア・ヴァイス・プレジデント



「2024年、アジア太平洋のファイナンシャル・ソリューションの事業は優れた業績を収め、保険会社の資本管理やリスク管理の戦略を最適化する革新的な再保険ソリューションをご提供する上で、業界リーダーとしての位置づけがさらに盤石になりました」

アーサー・尾関

エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント
ヘッド・オブ・アジアパシフィック



「RGA日本支店は、RGAのグローバルな事業の重要な一員として、今後も革新的で効果的なソリューションを通してお客様と保険業界をサポートし、人々の健康長寿を支えて参ります。それが常に当社の戦略やビジョンの重要な柱であり続けるでしょう」

マーケット情報:日本

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店 2024年度事業概況

日本の事業は、2024年も好調な実績となりました。とりわけ、ファイナンシャル・ソリューションの事業は非常に良好な成績を収めています。なかでも年金保険を扱う日本有数の生命保険会社の個人年金保有契約ブロック約7000億円を共同保険式再保険で受再し、RGAは画期的な長寿リスク対応再保険取引を実行したことは特筆に値します。

RGA日本支店は、消費者のニーズを重視した商品開発、保険リスクの引受、アセット・インテンシブ再保険を組み合わせたソリューションの開発を一段と進めました。総合的な再保険ソリューション提供能力を活かして、RGAはお客様の差別化戦略をご支援しています。2024年には、お客様の商品開発に協力し、付加価値を提供するパートナーとしての位置づけを強化し、高齢化社会に重要性を増す保障や新生児に保障を拡大する給付をはじめとして、様々な商品イノベーションやサポートをご提供しています。

2024年、RGAは払済終身保険の既契約ブロック約1000億円を共同保険式再保険で受再する大規模なアセット・インテンシブ再保険取引を実行し、お客様のより良いALM戦略をサポートしました。日本独自のビジネス環境を理解し、お客様の具体的なニーズに柔軟に対応する専門性を高く評価されています。RGAは、大手生命保険相互会社からグローバルな生命保険会社まで日本で事業を行う保険会社と強固な関係を構築し、経済価値ベースのソルベンシー等、新要件に対するお客様の対応を今後もご支援してまいります。

日本支店は引受査定で培った業界屈指の専門性を活用し、任意再保険ビジネスをご提供し、お客様のニーズに応えるソリューションを開発しています。お客様が抱えるオペレーション上の課題に対応する顧客体験の向上、デジタル化や自動化の取り組みに加えて、RGAは、データを活用した取り組みを通じて保険ビジネスのエコシステムを拡大し、保険業界が社会のニーズにますます対応できるよう既存の枠組みを超えた引受査定のソリューションをご提供してまいります。

日本支店は、2024年を通して、業界発展のためのセミナーを通じて知見をご提供しました。業界団体が開催する講演等に講師を派遣したり、引受・支払査定者を対象にした「RGAアジア・リスク・セミナー」をはじめとして、財務ソリューションや査定、最新医学情報等、多様なテーマでセミナーやトレーニングを開催しました。

日本支店は、社会貢献活動の取り組みも強化し、コミュニティにも厚く貢献しました。特に、2024年は健康と長寿を活動理念とするNPOパートナーを支援し、社員参画活動等による援助を実施しました。RGAは、事業や社会貢献活動を通して「すべての人に経済的な安心をお届けする」というRGAのバースの実現に邁進しました。

日本における創業30周年を迎えて

日本の事業は、RGAのグローバルな事業展開において重要な役割を果たします。2025年に日本における創業30周年を迎えることはこの上ない喜びです。RGAは1995年に東京駐在員事務所を設立し事業を開始し、2003年には外資系生命再保険会社として初めて監督当局より免許を取得し、日本支店を設立しました。創業当初は任意再保険を中心にお客様との関係を構築し、資本管理や洗練されたリスク管理のソリューションをご提供するパートナーとして日本市場のリーダーへと成長を遂げました。今日、RGA日本支店は総合的な商品・サービスをご提供し、日本市場における財務ソリューションの先駆者であり、商品開発、引受査定において業界屈指の専門性を高く評価されています。

30周年を迎え、現在に至るまで長きにわたりパートナーとして関係を築いてきた全てのお客様に心より御礼申し上げます。また、日本支店のスタッフにこの場をお借りして感謝の意を表します。日本のお客様への確固たるコミットメントとイノベーションを促進しようとする情熱によって、RGAは、業界環境の絶え間ない変化に対応してお客様のニーズが変わるにつれ再保険ソリューションの拡大を続けてまいりました。

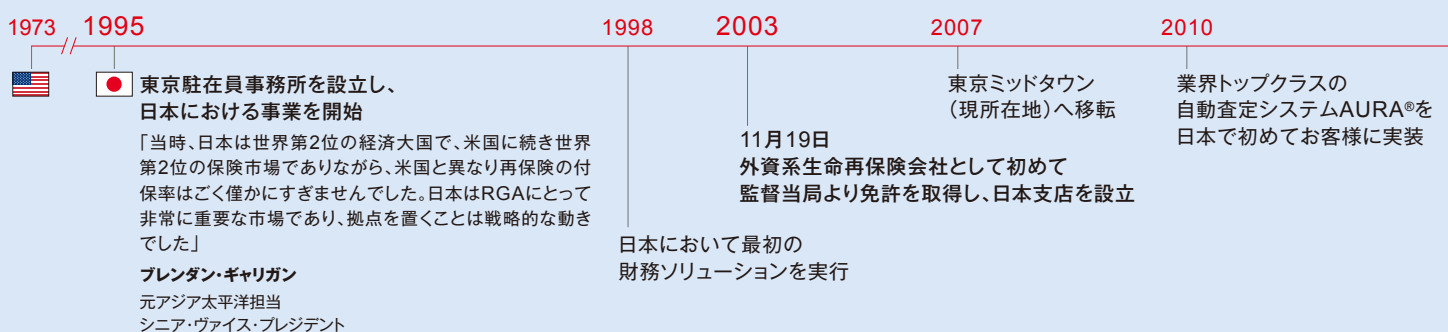
RGAのグローバルな代表として、日本における30年の功績を称えと共に、急速に変化するビジネス環境でお客様が長期的な成功を実現されるようこれからもご支援する所存です。今後もお客様にご協力し、日本においてより多くの人々に経済的な安心をご提供できることを願っております。



トニー・チェン

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
社長兼CEO

日本における30年の歩み





RGA日本支店 トップインタビュー

澤田和子

RGALインシュアランスカンパニー
日本における代表者

RGA日本支店にとって30周年はどのような意味があるのでしょうか。

日本は、RGAが早期のうちに海外進出した市場の一つです。わずか二人でオペレーションを開始し、任意再保険を中心にお客様との関係を構築しました。今日では日本有数の生命再保険会社として、多様な商品・サービスをご提供するようになりました。日本における創業当初からRGAを信頼いただいたお客様、長期的なパートナーとしてご支援いただいた全てのお客様に心より感謝申し上げます。

30年の長きにわたるコミットメントにより、日本で事業を行う保険会社に信頼されるパートナーとしての位置づけを確立し、RGA日本支店はグローバルな再保険の専門性と、日本市場に関する高度な理解に基づく商品・サービスをご提供してまいりました。30年の間に多くのことが変わり、業界全体として変化に対応する中、新たな商機や多様な課題に直面することがあります。RGAは、常にグローバルな知識、リスク管理の専門性、そして何より日本市場における専門知識を働かせて、お客様、保険業界にソリューションをご提供できるよう努めることで、お客様から厚い信頼を得ており、これからもますます信頼を高められるよう邁進する所存です。

日本支店の今後のビジョンをお聞かせください。

30周年は我々にとって記念すべき出来事ですが、生命再保険に特化したグローバルな再保険会社として、リスクやビジネスの継続性に対して長期的な視点で捉え、お客様や生命保険業界と運命を共にする関係にあります。

日本の保険業界は年々大幅な増収傾向にあり、再保険ビジネスもそれと同様以上の伸びをみせています。グローバルなトレンドとして再保険活用の気運が高まりつつあり、生命再保険分野では再保険の出再率がおおよそ3割に到達していると言われています。日本は、以前はそこまで再保険の活用が進んでいませんでしたが、昨今では同様の傾向が見られています。保険会社の再保険へのモチベーションは多岐にわたり、商品開発やプライシングのニーズから経済価値ベースのソルベンシーや損益の改善、投資リスクの移転、逆ザヤブロックの負担や長寿リスクの低減等、様々なニーズがあります。RGAは、これからもお客様をご支援するため、お客様のニーズに適合したソリューションをご提供してまいります。

RGAL日本支店の強みは、長年にわたるコミットメントに加え、革新的なプライシングや引受査定の手法を網羅し日本市場に適合した商品開発サポート、アセット・インテンシブ再保険等、高度な専門性を統合してお客様をサポートする点にあります。

RGAL日本支店は、RGAのグローバルな事業の重要な一員として、今後も革新的で効果的なソリューションを通してお客様と保険業界をサポートし、「すべての人に経済的な安心をお届けする」というRGAのパーパスの実現により一層邁進してまいります。それが常に当社のビジョンの重要な柱であり続けるでしょう。

2017 2020

2022 2024

2025

アジアで当時RGA最大となるアセット・インテンシブ再保険取引を締結

任意再保険の年間照会件数が記録を更新し、8万5000件を超える

年金保険を扱う日本有数の生命保険会社の個人年金保有契約ブロック約7000億円を対象にした共同保険式再保険をRGAが締結し、画期的な長寿リスク対応再保険取引となる

日本において管理する保有契約が400万件を超える

日本における創業30周年

アクチュアリー、査定者、医長等、専門職が4割以上を占める体制でお客様にサービスをご提供

「お客様との継続的な対話を通じてビジネスの成長機会や経営上の課題解決に共に取り組んできた結果、RGAは、財務ソリューションやリスク管理において洗練された再保険をご提供できる業界トップクラスの生命再保険会社になりました。商品開発やDX、高齢化社会におけるニーズの変化にお客様と取り組むことで、最初に相談したい再保険パートナーとして今後もますます成功を収めていくことを確信しています」

澤田和子 RGA日本支店 日本における代表者



著作権は当社に帰属し、無断複製・転載を禁じます。RGAは、本資料において提供される情報の正確性を確保するため相応の努力を払うものとし、当該情報の誤りまたは遺漏に関し一切責任は負いません。

本資料に関する詳細情報は、下記へご連絡ください。

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F
TEL:03-3479-7191(代表) www.rgare.com